

9月のブルーベリー農園その2（東広島市豊栄町）

9月中旬になった。農園のブルーベリーの摘み取りは大きな事故もなく無

事13日の日曜日で終了。静かな農園に戻った。片づけを兼ねた総ざらいの摘み取りを初めて企画してたくさんの援農者に手伝って頂いた。



9月11日（金）。

- ① 森の工房みみずくの就労継続支援 B型あきの利用者と職員全員が最後の摘み取り研修に来園。



- ② 2時前に少し雨が降ったが農園からブルーベリージュースをふるまわれたのち無事研修終了。



9月12日（土）。

- ① ブルーベリーへの施肥を行う。油粕を手づかみで2回ずつ木の周囲にまいていく。



- ② コスモスが咲きだした。



9月13日（日）。今シーズン最後の摘み取りをたくさんの援農者の皆さんに手伝って頂いて片づけを兼ねた摘み取りを行った。

- ① 家族連れて最後の摘み取りを楽しむ。



- ② 摘み取りが終わると手がブルーベリーの果汁でべた

つくので手洗いが欠かせない。午前中でお帰りになるグループ。いつものように3時までのグループなどで農園全体を摘み取り完了。



③ 赤い実を残してほとんどの木のブルーベリーが摘み取りとられた。皆さんに感謝。



④ 一方ミノムシが今年は多く、農園のあちこちに葉に栗の開いた木が見られる。発見するたびに根気づくで手でむしって駆除する。



⑤ 農園の空もすっかり秋の様相。



9月14日（月）。

農園では摘み取りシーズン中日よけテントや机、ブルーベリーを入れるコンテナなどを整えてきたがこれらの後片付けを午後から行う。

① 片付け前。



② 片付け後。



③ 摘み取り期間中咲いていた庭のカクトラノオもそろそろ終わり。

2020年9月15日
社会福祉法人安芸の郷 理事長 遊川和良